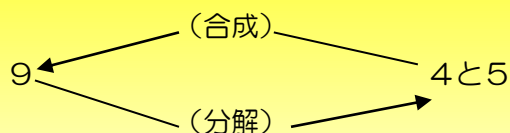


めあてについて

今日は、9の合成・分解について行います。



おうちの方とのゲームでのやりとりは6の合成・分解のときと同様ですが、数が大きくなるごとに難しくなっていきますので、ゆっくり取り組んでいってください。

準備物に、じゅうちょう (連絡ぶくろに入れてあるノートです。) がいるので、ご準備ください。

よろしくお願いいたします。

活動① ●おうちの ひとと ゲームをしよう。

(手順)

① さんすう ぶろっくを9つ用意し、「ここにブロックが9つあります。」と言う。



② 9つのブロックを手の中で振り、右手と左手に分ける。



③ 片方にあるブロックを見せて、「右手にはいくつあるでしょう」と聞く。



④ ①～③をくり返す。

☆ポイント☆ ゲームが1回終わるごとに、

「9は3と6に分けられます。」と、

「いくつといくつに分けられる」のか言葉にしてあげてください。

☆9の合成・分解は、

①「9は1と8に分けられます。」

②「9は2と7に分けられます。」

③「9は3と6に分けられます。」

④「9は4と5に分けられます。」

⑤「9は5と4に分けられます。」

⑥「9は6と3に分けられます。」

⑦「9は7と2に分けられます。」

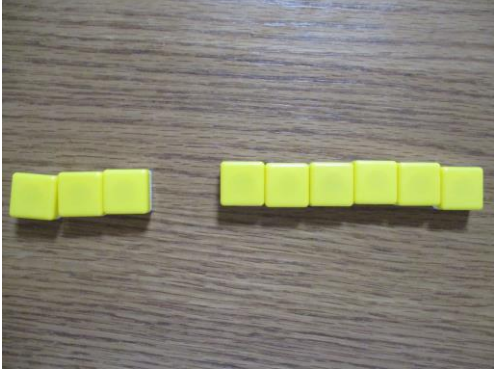

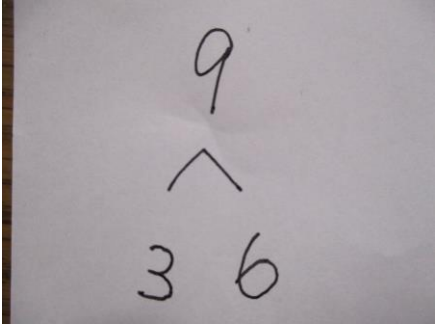
⑧「9は8と1に分けられます。」

の8つのパターンです。

活動② ●きょうかしの 26ページを ひらけましょう。

もんだい③を しましょ。

(「ブロックをいくつといくつに分けているかな。」と聞き、例) 1と8のように口のに数字をえんぴつで書きます。)

活動③	●おうちのひとが いったことを ずに かいて みよう。
	(手順)
	①「9は3と6に分けられます。」とおうちの方が言う。
	②おうちの方が言った言葉を聞いて、お子さんが、さんすう ぶろっくを並べる。
	
	③じゆうちょうに、「9は3と6に分けられます。」と言いながら、図で書く。
	<p>(図の書き方)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 9を書く。</li> <li>2.  を書く</li> <li>3. 3と6を書く。</li> </ol> 
	☆ポイント☆ おうちの方が言った言葉を聞いて、図に書き表すことができること
	です。
	図の書き方は、昨日の「8」のときと同様ですので、
	お子さんが、「 <u>昨日やったときと同じだ!</u> 」と気づき、 <u>どんどん</u>
	<u>自分で考えながら</u> 進められていくといいですね。
	慣れてきましたら、②のブロックを並べる活動をしなくても大丈夫で
	す。
	今日の学習は以上です。ありがとうございました。